

京都公演

7.31 2024 Wed.

開場18時 開演18時30分

京都文化博物館 別館ホール

チケット 一般4000円

学生2000円

全席自由・当日500円増



京都公演のご予約は  
こちらのQRコードから！



京都在住チェリスト

Hibiki Sato



Chun Takumi

ベルギー在住ヴァイオリニスト

Misako Akama



Chun Takumi

ドイツ在住ヴァイオリニスト

Kei Tojo



Chun Takumi

フランス在住ヴァイオリニスト

Tamako Azuma

Program

アントン・ウェーベルン：弦楽四重奏のための緩徐楽章  
Anton Webern : Langsamer Satz für Streichquartett (1905)

フーゴ・ヴォルフ：イタリア風セレナーデ  
Hugo Wolf : Italienische Serenade G-dur für Streichquartett (1887)

エル・ターク：サフラン・ダスク  
Bushra El-Turk : Saffron Dusk for string quartet (2021)

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第9番ハ長調作品59-3  
「ラズモフスキー第3番」

Ludwig van Beethoven : Streichquartett Nr. 9 C-Dur op. 59-3  
"Razumowski Nr.3" (1806)



hibiki.ticket.info@gmail.com



090-1905-1157(佐藤)

075-754-8496(ヴィルトゥオーゾ)

主催：Projet Patri&

後援：京都室内合奏団

協力：ヴィルトゥオーゾ京都四条鳥丸店



弦楽四重奏の夕べ〜  
19世紀ウィーンの音楽  
祈りのと

東京公演のご予約は  
こちらのQRコードから！



チケット 一般4000円

学生2000円

全席自由・当日500円増

渋谷美竹サロン

開場18時30分 開演19時

8.1 2024 Thu.

東京公演



Photo: 2023年7月京都北文化会館  
弦楽四重奏コンサート〈夜の宴〉より

初共演から一年、今夏はこの編成の金字塔ともいえる、ベートーヴェン弦楽四重奏曲第9番「ラズモフスキー第3番」に挑みます。また、ベートーヴェンからおよそ一世紀を経て作曲された、新ウィーン楽派の中核メンバーであるアントン・ウェーベルンの「緩徐楽章」は、ほとんど無調書法に専心することになる作曲家が遺した浪漫要素あふれる作品です。音楽史において重要な転換期を象徴するこれら二曲を軸に、同じくオーストリア出身フーゴ・ヴォルフによる明るく陽気な雰囲気を持つ「イタリア風セレナーデ」と、1982年レバノン生まれの女流作曲家エル・タークがペイルートの爆撃を受けて作曲した「サフラン・ダスク(サフランの夕暮れ)」を組み合わせ、時代を超えて展開される音楽の雄大なドラマを皆さまにお届けいたします。

Photo: マルグラスデザインスタジオ前野光治作  
(竹のスタンドグラス)



## 赤間 美沙子 *Misako Ahama*

2021年よりベルギー国立管弦楽団コンサートマスター。ゲスト・コンサートマスターとしてベルギー王立歌劇場オーケストラ、ボルドー・アキテーヌ国立管弦楽団に招待される他、ソロや室内来でもヨーロッパ各地で演奏する。サロン・ド・プロヴァンス室内楽音楽祭(フランス)では音楽監督のエリック・ルージュ、エマニエル・バユらと共演。東京音楽コンクール第3位、アンリ・マルトール国際コンクール第2位、ロン・ティボー・クレスパン国際コンクールにてブレイズ作品演奏特別賞。ソリストとして新日本フィルハーモニー管弦楽団、ベルギー国立管弦楽団等と共演。

東京音楽コンクール第3位、アンリ・マルトール国際コンクール第2位、ロン・ティボー・クレスパン国際コンクールにてブレイズ作品演奏特別賞。ソリストとして新日本フィルハーモニー管弦楽団、ベルギー国立管弦楽団等と共演。桐朋学園大学音楽学部を経て、バリ国立高等音楽院首席卒業。同音楽院アーティストディプロマ、ケルン音楽大学Konzertexamen課程修了。



## 東 珠子 *Tamako Azuma*

京都出身フランス在住。京都市立堀川音楽高校及び京都市立芸術大学首席卒業、音楽学部賞及び京都音楽協会賞受賞。大学在学中の2009年ウイーン音楽大学へ交換留学生として派遣される。パリ国立地方音楽院及びパリ・スコラカントルム音楽院首席卒業。全日本学生音楽コンクール大阪大会高校の部第1位。ザグレブフィル(クロアチア)、セントラル愛知響等とコンチェルト共演。10-11年度ルームミュージックファンデーション奨学生。ビエトラサンタ音楽祭(イタリア)、東京春音楽祭などに招待される。2014年よりベルギー王立歌劇場第2ヴァイオリン奏者、17年より第1ヴァイオリン奏者。クアルテット標準、ブリュッセルチェンバーオーケストラ、京都室内合奏団メンバー。2023年9月よりリール国立管弦楽団第2ヴァイオリン首席奏者。

響等とコンチェルト共演。10-11年度ルームミュージックファンデーション奨学生。ビエトラサンタ音楽祭(イタリア)、東京春音楽祭などに招待される。2014年よりベルギー王立歌劇場第2ヴァイオリン奏者、17年より第1ヴァイオリン奏者。クアルテット標準、ブリュッセルチェンバーオーケストラ、京都室内合奏団メンバー。2023年9月よりリール国立管弦楽団第2ヴァイオリン首席奏者。



## 東条 慧 *Kei Tojo*

山梨県出身。バリ国立高等音楽院、ハンス・アイスラー音楽大学、ベルリン芸術大学を卒業。東京や英・米などの国際ヴィオラコンクールで上位入賞。カラヤンアカデミーとしてベルリンフィルハーモニー管弦楽団や、客演首席としてバリ管弦楽団、バイエルン放送交響楽団などで演奏するほか、ラ・フォル・ジュルネ音楽祭、マルボロ音楽祭など世界各地の

音楽祭にも招待され、幅広く活動している。ソリストとして兵庫芸術文化センター管弦楽団、ヴィオラスペース、新日本フィルハーモニー交響楽団、ブルーノート東京にて上原ひろみらと共演。東京オペラシティリサイタルシリーズ「B→C」出演。デンマーク王立管弦楽団第一首席、デンマーク国立放送交響楽団第三首席(契約)、ベルリン・ドイツ交響楽団副首席(契約)を経て、2024年秋よりトルクルーズ・キャピトル国立管弦楽団首席ヴィオラ奏者として試用期間を開始する。



## 佐藤 響 *Hibiki Sato*

11歳よりチェロを始め、京都市立音楽高校(現・京都市立京都堀川音楽高校)を経て京都市立芸術大学を首席で卒業。卒業にあたり音楽学部賞、並びに京都音楽協会賞受賞。これまでに、雨田一孝、上村昇の各氏に師事。2018年まで京都フィルハーモニー室内合奏団チェロ奏者を務め、定期公演ではチャイコフスキー「ロココ風の主題による変奏曲」のソリストとして演奏。2019年より半年間パリにて研鑽を積み帰国。2021年京都にてリサイタル開催。2022年5月NHK-FM「リサイタル・パッシオ」出演。現在は関西を拠点にソリスト、室内楽奏者として活動のほかオーケストラの客演首席奏者なども務める。京都室内合奏団代表、クアルテット標準メンバー。京都市立京都堀川音楽高校非常勤講師。

### 次回のコンサート情報

2024年8月7日(水)19時開演 大阪島之内教会

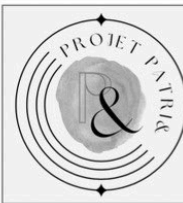
【クアルテット標準(みおつくし)コンサート】

ヴァイオリン:大岡仁/東珠子  
ヴィオラ:牧野葵美 チェロ:佐藤響  
曲目▷ブリテン:弦楽四重奏曲第2番 他

ご予約はquartet.miotsukushi@gmail.com  
またはチケット販売サイトteketにて  
お求め頂けます。

5月1日  
発売開始!

teketイベントページ



Projet Patri& (プロジェ・パトリ)って?

一時帰国で帰郷する海外在住アーティストを交え、コンサートを企画しています。Patri&(パトリ)とはpatrie(故郷)とet(&)という2つのフランス語を足した造語です。